

## 新年明けましておめでとうございます

### 食品価格動向調査(野菜)の調査結果

食品の小売店における価格の動向を迅速に把握するため、農林水産省では、主要な野菜の小売価格について、平成22年4月第2週から定期的に調査を行うとともに、その結果をホームページ上で公表しています。(原則、毎週水曜日)  
なお、野菜の他、食肉・鶏卵、加工品の小売価格も公表しています。



#### ○平成29年12月25日の週【12月25日～12月27日】の調査結果(全国平均)

調査対象5品目の価格は、前回と比べると+4%～+29%の範囲内となっています。

(単位：円/kg)

品目		キャベツ	レタス	トマト	はくさい	だいこん
平成29年 12月25日の週	価格	326	1,230	874	285	269
	前週比	129%	115%	104%	111%	117%
	平年比	210%	238%	116%	201%	202%

注1：各都道府県10店舗(全国470店舗)について訪問調査。

注2：価格は特売価格等を含まない消費税込み価格で、全調査店舗の単純平均である。

注3：平年比とは、平成24～28年度の食品価格動向調査業務による12月の調査価格の5カ年平均価格と比較したものである。

## 鳥インフルエンザについて

### ◆ご安心ください、店頭での鶏肉・鶏卵は安全です◆

1月11日、香川県さぬき市の養鶏場で、高病原性鳥インフルエンザの感染が確認されました。

我が国においては、鳥インフルエンザが発生した場合には、感染鶏や同一農場の鶏は全て殺処分されるなどの家畜防疫上の措置が行われるため、本病に感染した鶏等が市場に出回ることはありません。

さらに、国産の鶏肉は、食鳥処理場において生体検査が実施されているため、病気にかかっている疑いのある鶏は食用にされません。

国産の鶏卵についても、通常、厚生労働省の定める「衛生管理要領」に基づき、卵選別包装施設(GPセンター)において、次亜塩素酸ナトリウムなどを含む洗浄水で洗卵・消毒されています。

また、我が国の現状においては、鶏肉や鶏卵を食べることにより、鳥インフルエンザ(ウイルス)がヒトに感染する可能性はないと考えられています。

このようなことから、市場に出回っている鶏肉及び鶏卵は安心して食べて頂けます。

なお、食中毒予防の観点から、鶏肉を食べる場合は、生で食べることはひかえ、中心部までよく加熱する等十分注意してください。



# 消費者団体等との意見交換会を開催しました(長崎市)

平成29年12月7日(木)、長崎市の長崎地方合同庁舎において、「安全で健やかな食生活を送るために、①アクリルアミドを減らすために家庭でできること、②加工肉及びレドミートを事例に」をテーマに、消費者団体等の皆様と意見交換会を開催し、長崎県内の6団体10名の方にご参加いただきました。

「アクリルアミド」並びに「加工肉及びレドミート」に関する正しい知識と理解を深めてもらうとともに、アクリルアミドが各家庭での調理の際に増えないようにする工夫なども紹介しました。

参加者からは、「アクリルアミドの生成を抑えることができる食品添加物とは、具体的には何か」、「ジャガイモを冷蔵保存したことで還元糖が増えた場合、常温保存に戻せば減るのか。また、減るにはどの位の期間が必要か」、「米粉の加工品を調理する場合もアクリルアミドの生成に留意が必要か」など、高い関心をもっていただき、多数の質問がありました。



## ◆研修会を開催してみませんか?◆

九州農政局では、アクリルアミドに関する知識や家庭でできる低減対策、並びに加工肉、トランス脂肪酸による健康への影響について情報を提供しています。

皆様の団体の研修会など、ご希望に応じて職員が説明にお伺いします。

※詳しくは、**TEL 096-300-6122 (直通)**までご連絡ください。

## 九州農政局「消費者の部屋」をご紹介します

九州農政局では、消費者の皆様とのコミュニケーションを深める場として、「消費者の部屋」を開設しています。「消費者の部屋」では、農林水産行政や、食に関する情報提供と併せて、消費者相談窓口(Tel096-211-8582)を設け、皆様からのご質問、ご相談を受け付けております。

「消費者の部屋」は、熊本地方合同庁舎A棟1階に常設展示室を設け、施策に関するパンフレットやイベント情報をご紹介しますとともに、農林水産行政や食生活などの中から各種テーマを決めて「特別展示」を一年間を通して実施しています。

右の写真は、平成29年12月11日から12月22日に国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所九州支所が行った「きのこの栽培において、近年問題になっているシイタケの原木栽培における病害問題と地球温暖化の関係及び対策方法、外来種のクリハラリス(タイワンリス)の農林業や人間生活への被害、生態系や生物多様性への影響や駆除の取り組み等について」を紹介したパネルやよく製などの展示の様態です。

平成30年1月15日から1月26日は、(独)農畜産業振興機構鹿児島事務所が「かんしょでん粉・砂糖」の展示を行いますので、お近くにお越し際は、どうぞお気軽にお立ち寄りください。



お届け先の変更はお早めにお知らせください!

(お問い合わせ先)

農林水産省九州農政局消費生活課 佐藤  
〒862-8527熊本市西区春日2-10-1  
TEL 096-211-9111 (代) 内線4214 FAX 096-211-9700

